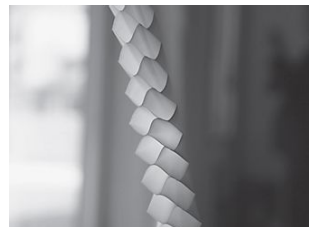
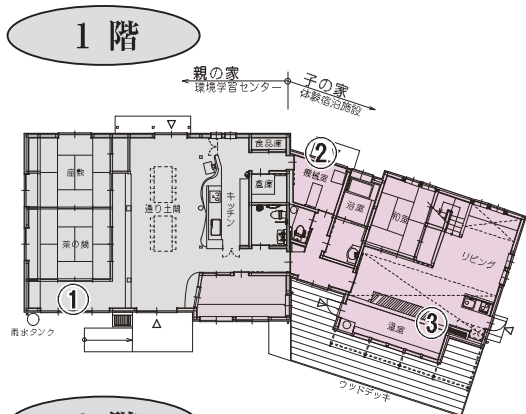


「までいな家」ではこんなことが体感できます。

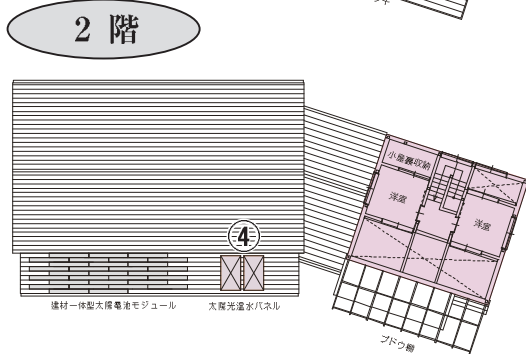
～エコの機能の一部を紹介します～



▲①断熱ブラインド：ハニカム構造で窓からの冷気を遮断し、熱を逃がしません。



▲②新ボイラー：お湯を不凍液に熱交換して床下を循環させています。



▲③石の蓄熱体：温室に差し込む太陽熱を蓄え、室温の急激な変化を防ぎます。



▲④太陽光発電と太陽熱温水パネルで太陽エネルギーを有効活用します。

までいな家体験宿泊のご案内

- 宿泊受入れ可能日：火曜日から土曜日
 <日曜日・月曜日は受入れ不可>
- 利用時間：午後5時から翌朝9時まで
- 利用人数と制限：通常1グループ6人まで（ご家族、個人、友人等グループ）1日1グループのみ宿泊可能です。
- 宿泊は事前予約制（先着順）です。
- 料金は1人1,500円（シーツ代などの実費負担）です。
- 付帯設備：寝具6人分、檜風呂、洗面台、ドライヤー、洗濯機、テレビ、DVDプレーヤー、ミニキッチン、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、鍋、フライパン、調理用具（包丁・おたま等）、食器、はし 【簡単な食事は自炊可能】
- その他：全館禁煙。ゴミはすべて持ち帰ります。
- 持参するもの：寝間着、タオル、洗面道具、自炊の場合の食材、調味料等。

お問い合わせ までいな暮らし普及センター ☎68-2850

このほかにも、30以上の工夫がされています。

「までいな家」が開所しました

4月24日「飯館村までいな暮らし普及センター（愛称 までいな家）」が開所し、同施設で開所式が行われました。

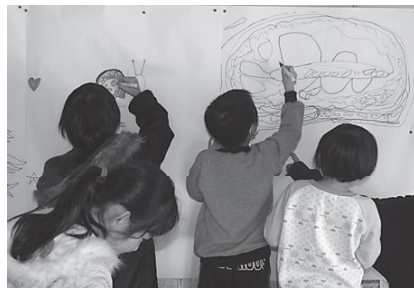


▲「までいな家」全景



▲開所式のテープカット

開所式では、記念講演として日本大学生物資源科学部の糸長浩司教授から「までいな暮らし飯館村のエコライフを発信する」をテーマに、自然界の持続的な生命のしくみからつながりを学ぶことなどが話されました。続いて、「までいな暮らしとエコハウスづくりの秘訣」と題し、までいな家の設計者らによるシンポジウムが行われ、栃木県矢板市のエコハウスが紹介されたほか、「までいな家」をきっかけに村内の建築業者との連携により、エコハウスが普及するためのポイントなどが話し合われました。また、敷地内の作業場では、子どもたちが壁に絵を描くワークショップが行われ、参加した子どもたちは楽しそうに思い思いの絵を描いていました。



▲ワークショップで壁に絵を描く子どもたち

「までいな家」は「低炭素型田園ライフ」を実体験できるエコハウスとして、飯館村の環境で快適な生活を送るための様々な機能が盛り込まれています。今後は、①新築や改築を考える際の住宅モデルとして②子どもたちの環境学習の場として③村民の交流拠点として開放されます。この施設では、「エコハウス」の住環境を体感していただくため、宿泊することができ